

国際観光学科 2年 前期 総合科目

1. 自然と環境
2. 富山コミュニティー論
3. 実践英語Ⅲ
4. Business Communication
5. English Tourism Project

国際観光学科

科目名: 自然と環境			担当教員 氏名: 石川 美澄			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次	前期	総合科目	講義	選択	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 国内・海外ツアー添乗業務の実務経験を活かして、観光資源の現状や課題について教授する。						
授業科目の学修教育目標の概要:						キーワード
自然や環境に配慮した観光は、近年ますます重要視されている。本授業では、まずサステイナブルツーリズムとエコツーリズムの理念・枠組みについて理解を深める。次に、国内外のフェノロジーカレンダーの事例を収集・分析し、その開発に必要な情報・知恵について整理する。そして最後に、富山県内の一地域を対象としたフェノロジーカレンダー(ミニ版)を制作し発表する。						サステイナブルツーリズム/エコツーリズム/SDGs/フェノロジーカレンダー/地域の宝
授業における学修の到達目標						
学修教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)						
A 知識・理解力			知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。			
C 論理的思考力			自己が選択や提案したモノ・コトに対して、論理的に説明できる能力を養う			
G 倫理観			自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト:	30 %	レポート:	50 %	発表:	20 %	実技試験: %
その他: %						
特記事項:						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学修 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 本授業でのレポートには、授業中に課すコメントシートとカレンダーの2つを含みます。テストは6回目の授業の一部として実施します。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: コメントシートに対する講評は授業中に行う。						
授 業 計 画				準備学修(予習・復習等)		
				学修内容	学修に必要な時間(分)	
①イントロダクション				【復習】ノートの要点整理	【復習】30分	
②サステイナブルツーリズムの歴史:持続可能な開発から持続可能な観光へ				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
③サステイナブルツーリズムの現在:GSTC-I, GSTC-D, JSTS-D, SDGs				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
④エコツーリズムの歴史				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑤エコツーリズムの現在				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑥テスト・フェノロジーカレンダーに関する基礎知識・グループワークに関する説明				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑦フェノロジーカレンダー等の国内外事例の収集・分析				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑧ミニ・フェノロジーカレンダー制作:地域の宝の情報を集める				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑨ミニ・フェノロジーカレンダー制作:地域の宝の情報を集める				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑩ミニ・フェノロジーカレンダー制作:地域のストーリーを決める				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑪ミニ・フェノロジーカレンダー制作:地域のストーリーを決める				【予習】指定した用語・事例等の下調べ 【復習】ノートの要点を整理する	【予習】30分 【復習】30分	
⑫ミニ・フェノロジーカレンダー制作:地域のストーリーを決める				【予習】興味のあるエリアを決め、必要事項をまとめる 【復習】授業中に指摘した点について調査を進める	【予習】60分 【復習】60分	
⑬ミニ・フェノロジーカレンダー制作:ラフデザイン決め				【予習】事例分析を進め、疑問点を洗い出す 【復習】結果をまとめ、発表資料を作成する	【予習】60分 【復習】60分	
⑭ミニ・フェノロジーカレンダー制作:カレンダーを完成させる				【予習】発表の練習をする 【復習】意見・質問に対する改善点等をまとめる	【予習】60分 【復習】60分	
⑮成果発表会ならびに総括				【予習】発表の練習をする・本授業全体の復習をする	【予習】60分	
使用テキスト: 使用しない				その他参考文献など:藤橋亜矢子(2018)『サステナブルツーリズム』 晃洋書房,敷田麻実編著(2008)『地域からのエコツーリズム』学芸出版社,日本エコツーリズム協会フェノロジーカレンダー研究会(2018)『みんなで作るフェノロジーカレンダー』旬報社。		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 日頃から、ツーリズムはもちろん、自然や環境等に関するニュースを積極的に収集することが望ましい。						

国際観光学科

科目名： 富山コミュニティー論			担当教員 氏名： 米田 晶		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次 前期	総合科目	演習	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っている					
授業科目の学習教育目標の概要:				キーワード	
地域づくりかえ学で学んだことに基づき、地域の課題について、より実践的に学びを深め、本学の教育目標である、自身を「つくり、つくりかえ、つくる」実践力を高めるのが目標である。専任教員が担当し、地域の課題解決に向けた活動を体験する。また、体験をまとめ、学内または学外で報告する。				教育目標「つくり、つくりかえ、つくる」、 『私』宣言、地域社会に生きる「私」、実践 躬行	
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		2・3・5・7・8・10			
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、解決できる。				
E 自己管理能力	地域社会の「ひと、こと、もの」に働きかけ自己を律して行動できる。				
G 倫理観	自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。				
F チームワーク・リーダーシップ	義務と権利を適正に行使しつつ、地域社会に生きる「私」になる。				
成績評価の方法・基準： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト： %	レポート： 60 %	発表： %	実技試験： %	その他： 40 %	
特記事項：					
アクティブラーニング要素： 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期： その他については、授業への積極的な取り組みとグループへの貢献度によって評価する。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： 毎回、ADが計画と実施の報告を受け、指導する。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
①【米田】学修の進め方、地域調査の基本について、地域社会に生きる「私」をつくる			【予習】シラバスの確認	30分	
②【米田】各グループで地域課題テーマの設定、情報収集、調査計画の作成を立てる①			【予習】計画書の作り方を調べる	30分	
③【米田】各グループで地域課題テーマの設定、情報収集、調査計画の作成を立てる②			【予習】計画書の作り方を調べる	30分	
④【米田】各グループで地域課題テーマの設定、情報収集、調査計画の作成を立てる③			【予習】計画書の作り方を調べる	30分	
⑤【米田】連携機関との打合せ			【予習】計画書の確認	60分	
⑥【米田】調査計画の修正			【予習】計画書の確認	60分	
⑦【米田】地域課題のフィールドワーク①			【予習】計画書の確認と準備	60分	
⑧【米田】地域課題のフィールドワーク②			【予習】計画書の確認と準備	60分	
⑨【米田】地域課題のフィールドワーク③			【予習】計画書の確認と準備	60分	
⑩【米田】地域課題のフィールドワーク④			【予習】計画書の確認と準備	60分	
⑪【米田】地域課題の解決策の検討			【予習】フィールドワークまとめ	60分	
⑫【中村】ボランティア活動を通しての「私」の育ち(ボランティア活動発表)			【予習】発表準備	60分	
⑬【米田】学習成果のまとめ①			【予習】報告書の書き方を調べる	60分	
⑭【米田】学習成果のまとめ②			【予習】報告書の書き方を調べる	60分	
⑮【米田】学習成果報告会			【予習】発表準備 【復習】レポート作成	120分	
使用テキスト：			その他参考文献など： 佐藤郁哉：フィールドワークの技法一問を育てる、仮説をきたえる。		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)： 「地域づくりかえ学」で学んだことに基づいて地域課題に主体的に実践的に取り組む。積極的な「つくり、つくりかえ、つくる」を目指す。					

国際観光学科					
科目名: 実践英語Ⅲ			担当教員 氏名: 今井 直樹		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次 前期	総合科目	演習	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 豊富なTOEIC指導経験を活用して、実践的で職場で使える英語のコミュニケーション力を向上させる。					
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード
この授業では、TOEIC関連のテキストを使い、基礎的な語彙の獲得、実践的なリスニング・リーディング力を伸ばすことに注力します。基礎的な語彙の習得にはTOEIC専用の基礎単語集、リスニング・リーディング対策では公式テキストを活用します。最初にTOEICの目標スコアを設定し、授業終了後にTOEICを受験して学習成果を計測します。					TOEIC、基礎語彙、リスニング、リーディング
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		1. 2. 3. 4. 5. 10			
A 知識・理解力	英語を体系的に理解し、活用できるようにする。				
B 専門的技術	実社会でのコミュニケーションに生かせる英語力の習得を目指す。				
C 論理的思考力	習得した知識を論理的に展開できるようにする。				
H コミュニケーション力	クオリティの高い英語力で他者との理解を深めるコミュニケーションができる。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: 80 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 20 %	
特記事項: その他は、毎回の宿題で割り当てた単語テストの結果を含む。					
アクティブラーニング要素: (課題解決型学習) ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 試験等の時期は別途指示する。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 採点后口頭で伝えるコメントを添えて返却する。					
授 業 計 画		準備学習(予習・復習等)			
		学習内容	学習に必要な時間(分)		
①公式TOEICプラクティス リスニング(Unit1,2) リーディング(Unit1,2)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
②公式TOEICプラクティス リスニング(Unit3,4) リーディング(Unit3,4)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
③公式TOEICプラクティス リスニング(Unit5,6) リーディング(Unit5,6)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
④公式TOEICプラクティス リスニング(Unit7,8) リーディング(Unit7,8)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑤公式TOEICプラクティス リスニング(Unit9,10) リーディング(Unit9,10)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑥公式TOEICプラクティス リスニング(Unit11,12) リーディング(Unit11,12)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑦公式TOEICプラクティス リスニング(Unit13,14) リーディング(Unit13,14)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑧中間評価と振り返り		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑨公式TOEICプラクティス リスニング(Unit15,16) リーディング(Unit15,16)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑩公式TOEICプラクティス リスニング(Unit17,18) リーディング(Unit17,18)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑪公式TOEICプラクティス リスニング(Unit19,20) リーディング(Unit19,20)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑫公式TOEICプラクティス リスニング(Mini test 1) リーディング(Mini test 1)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑬公式TOEICプラクティス リスニング(Mini test 2) リーディング(Mini test 2)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑭公式TOEICプラクティス リスニング(Mini test 3) リーディング(Mini test 3)		【予習】単語集を50個暗記 【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
⑮最終的な振り返り		【復習】授業で実施した箇所を復習	【予習】30~60分 【復習】60分		
使用テキスト: ・【購入】TOEIC L&R TEST 出る単特急 銀のフレーズ、TEX加藤(著)、朝日新聞出版、ISBN-10 : 4023316849 ・【購入不要】公式TOEIC® Listening & Reading プラクティス リスニング編 ISBN: 978-4-906033-59-1 ・【購入不要】公式TOEIC® Listening & Reading プラクティス リーディング編 ISBN: 978-4-906033-60-7		その他参考文献など: 文法についてはオリジナル資料を配布予定。			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 単語集を毎回宿題として割り当て、授業で単語テストを実施します。					

国際観光学科

科目名: Business Communication			担当教員 氏名: 齋藤 ティム、齋藤 望		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次 前期	総合科目	演習	必修	
<p>実務経験を用いてどのような授業を行っているか: The instructor has taught Business English to a variety of students, including: flight attendants working for Japanese airlines and professionals and office workers employed in the broader Kansai & Kinki areas. The instructor possess a TESOL certificate specializing in business education.</p>					
授業科目の学修教育目標の概要:					キーワード
<p>The purpose of this course is to expose students to everyday scenarios encountered in the course of international business. Students will be asked to actively participate in a variety of activities designed to improve reading, writing, listening, speaking, vocabulary and critical thinking skills. Emphasis will be placed on differentiating between casual, semi-formal and formal register appropriate to the social context.</p>					Professionalism & Business Manner Negotiation Business Writing Leadership
授業における学修の到達目標					
学修教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)					
A 知識・理解力		Students learn about the challenges and opportunities of doing business “glocally” including increasingly diverse workplaces and changing customer demographics.			
F チームワーク・リーダーシップ		In order to prepare students for contemporary working environments classes will consist of combinations of individual, pair and group work activities.			
H コミュニケーション力		Effective communication skills are essential for success in business including conveying ideas, professional document writing, and reaching mutually beneficial agreements.			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: 45 %		レポート: %		発表: 40 %	
				実技試験: %	
				その他: 15 %	
<p>特記事項: Tourism combines many businesses such as hotels, transportation, restaurants, and entertainment, as well as the local economy. Communication is essential to success in this field.</p>					
<p>アクティブラーニング要素: 課題解決型学修 デモカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク</p>					
<p>テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 短いテスト、ロールプレイと課題を行う。授業の進捗状況は、クラスの進み具合を踏まえ、フレキシブルに対応する。</p>					
<p>課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: テストの成績と課題にフィードバックは、個別に指導する。</p>					
授 業 計 画			準備学修(予習・復習等)		
			学修内容	学修に必要な時間(分)	
① Introduction and Orientation			対象Unitの予習・復習		90分
② Introducing yourself and your company Textbook Unit 1 & 2			対象Unitの予習・復習		90分
③ Explaining roles Textbook Unit 3			対象Unitの予習・復習		90分
④ Introducing Products Textbook Unit 4			対象Unitの予習・復習]		90分
⑤ Checkpoint: Progress Test 1 Unit 1 - 4 Review activities			全体の復習		90分
⑥ Checking Information Textbook Unit 5			対象Unitの予習・復習		90分
⑦ Giving your opinion Textbook Unit 6			対象Unitの予習・復習		90分
⑧ Making requests and asking for permission Textbook Unit 7 & 8			対象Unitの予習・復習		90分
⑨ Making invitations Textbook Unit 9			対象Unitの予習・復習		90分
⑩ Checkpoint: Progress Test 2 Unit 5 - 9 Review activities			全体の復習		90分
⑪ Making appointments, cancelling and rescheduling Textbook Unit 10 & 11			対象Unitの予習・復習		90分
⑫ Describing locations Textbook Unit 12			対象Unitの予習・復習		90分
⑬ Looking after a visitor Textbook Unit 13			対象Unitの予習・復習		90分
⑭ Making a phone call and taking messages Textbook Unit 14 & 15			対象Unitの予習・復習		90分
⑮ Checkpoint: Progress Test 3 Unit 10 - 15 Review activities			全体の復習		90分
使用テキスト: ・Go Global: English for Global Business グローバル時代のビジネスコミュニケーション Seibido (成美堂) ISBN: 978-4791971848			その他参考文献など: ・Business Encounters ・English for Everyone Business English Course Book Level 1		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): “If you can’t communicate, it’s like winking at a girl in the dark – nothing happens. You can have all the brainpower in the world, but you have to be able to transmit it.” Warren Buffett					

国際観光学科

科目名: English Tourism Project				担当教員 氏名: 齋藤 望、齋藤 ティム					
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	2年次	前期	総合科目	演習	選択				
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:			The instructors of this course have backgrounds in both formal English language instruction and the tourism industry. They possess the industry expertise and knowledge to effectively teach and lead projects. Skills have been demonstrated through tourism projects conducted in developing countries.						
授業科目の学修教育目標の概要:					キーワード				
The "English Tourism Project" class is designed to equip students with the skills and knowledge needed to communicate and collaborate effectively in the tourism industry. By studying project management, marketing, and cross-cultural communication using English, students will gain a deeper understanding of the language and culture necessary for a successful career in this field.					Multilingual project coordination Guiding & Interpretation Localization (global focus) Marketing				
授業における学修の到達目標									
学修教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)									
A 知識・理解力	This course will improve students' knowledge and understanding of the tourism industry, project management, marketing, and cross-cultural communication.								
C 論理的思考力	As part of the group project, students would develop their logical thinking and problem-solving skills by analyzing the tourism problem.								
E 自己管理能力	Students would learn valuable time management skills and encounter opportunities to improve their planning self-motivation when contributing to a group.								
H コミュニケーション力	This course will help students develop their communication skills through studying simple translation and interpretation, public speaking and presentation skills.								
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	%	発表:	40 %	実技試験:	%	その他:	60 %
特記事項:									
アクティブラーニング要素:									
課題解決型学修 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: クラスの進み具合に合わせて、フレキシブルに対応する。コメントやアドバイスは個別に対応する。									
授 業 計 画					準備学修(予習・復習等)				
					学修内容	学修に必要な時間(分)			
① Introduction to the Tourism Industry and English Communication					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
② The Role of English in the Tourism Industry					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
③ English Language Training for Tourism					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
④ Developing Tourist Terminology and Building Vocabulary					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑤ 【Guest Speaker】Fieldwork①					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑥ Developing English Language Skills for Guiding and Explaining					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑦ Project Management in Tourism and English Language Use					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑧ Creating Itineraries for English-Speaking Tourists					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑨ Localization for Tourism Materials					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑩ Marketing Strategies for the Tourism Industry					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑪ Social Media Marketing for English-Speaking Tourists					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑫ Fieldwork②					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑬ Fieldwork③					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑭ Fieldwork④					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
⑮ Presentation					【予習】資料	【予習】90分			
					【復習】資料	【復習】90分			
使用テキスト:				その他参考文献など:					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): Tourism has the potential to revive small communities by bringing in new economic opportunities, cultural exchange, and job creation. Let's see what impact we can make!									